

【2019年度入学者用科目認定試験】

2019年3月1日実施

つぎの問いにすべて答えなさい（計100点）。

1. XはYを相手に、売買契約締結を理由に甲不動産の登記移転手続を求める訴訟を提起した。Xは、口頭弁論において、X自身とYが売買契約を締結したと主張し、X側の証人Aも出廷し証言を行った。しかし、裁判所は、XではなくXの代理人ZがYと契約を締結したとして、Xの請求を認容する判決を下した。この判決の民事訴訟法上の問題点を指摘し、検討せよ。また、事案との関係で必要に応じて場合分けを行うこと（60点）。
2. 自由心証主義と証明責任の関係とを、事例を用いて説明せよ（40点）。

以上